

肢体障害のある人・内部障害のある人が受けたことのある配慮

No.	障害種別	場面	受けたことのある配慮	配慮を受けられない場合
1	肢体障害	公共交通機関	電車の乗降時に簡易スロープを用意してくれたり、手伝ってくれた。	電車に乗れなくなる。(すき間があったりすると怖い)
2	肢体障害	買い物	買い物をして、徒歩で帰宅中に疲れから転倒してしまった時に、近くの方々がすぐに駆けつけてくれて、身体を支えてくれた。	転倒したのが車道にかかっていたのでとても危険な状態だった。
3	肢体障害	行政手続	郵送対応してもらえると、手続きが必要な時に助かる。	自力で動く事が難しいので、手続きが出来ず困ると思う。
4	肢体障害	飲食店	椅子を動かして車椅子が入れるようにしてくれた。	別の飲食店に変更したり、困ることになる。
5	肢体障害	その他	コンサートのチケット購入時に車椅子枠で購入することができ、当日車椅子を優先して入場させてくれた。終了後は他の方が退場後に退場させてもらった。混乱がなく良かった。	コンサートに行くこと自体をあきらめると思う。
6	肢体障害	その他	買い物の時いつも利用するレジで、財布に入れやすいようにレシートを4つ折りにしてもらった。それ以降、同じ対応をしてもらっている。	会計時に時間がかかる。
7	肢体障害	その他	脳性麻痺のため、触れられると身体がビクッとしてしまう。慣れた床屋では、あらかじめ声を掛けてもらえるので安心。	障害に理解がないと、声掛けもしてもらえず、カットが出来なくなる。
8	肢体障害	その他	選挙の投票へ行った時に、職員の方が代わりに車椅子を押し、娘からのサインを読み取ってもらい、代筆対応で投票することができた。	娘の選挙権が無駄になっていたと思う。
9	肢体障害	その他	観光船に乗る時に、車椅子を優先的に通してもらった。	待ったり、利用できなかったり、仕方ないのかとあきらめることが多く、残念な気持ちだけが残ると思う。
10	内部障害	買い物	コンビニで手話対応できるコンビニが2店あった。コンビニ、スーパーで大き目の声で話しかけてくれた。騒々しい中で少し大き目の声で聞けて、安心して人工喉頭で会話が出来た。	買い物がスムーズに出来なくなる。